YANMAR FISHING BOAT

High-Speed Fisher
EX31

全長:9.49m、全幅:2.75m、全深:1.42m、
搭載エンジン:6LY2-WST 279kw(380ps)、
セット質量:3,100kg、排気量:5,813cc、
航行区域/免許:限定沿海/2級
最大搭載人員:10名
税込小売価格(限定沿海仕様)

17,965,605円

※上記価格には、オプション品、運賃、安全備品代、進水諸経費を含んでおります。JCI検査、登録料は含んでおりません。

※取材協力
ヤンマー舶用システム株式会社 名古屋支店 愛知県海部郡蟹江町学戸2丁目33番地
TEL:0567-95-5043 URL:www.yanmar.co.jp/marine/

株式会社 師崎ヤンマー商会 愛知県半田市有楽町6丁目108番地
TEL:0569-23-1571 URL www.m-power.co.jp/

Diesel Fishing Boat
Toprun
FX24EZ

撮影場所:スズキマリーナ三河御津

100th Anniversary Model

全長:7.47m、全幅:2.52m、全深:1.23m、
総トン数:5G/T未満、最大搭載人員:7名
航行区域/免許:限定沿海/2級
税込小売価格(限定沿海仕様)

6,971,300円

※試乗艇に付き、現状渡しとなります。JCI検査、登録料は含んでおりません。

※取材協力
スズキマリーナ三河御津　愛知県豊川市御津町御幸浜1-1-25
TEL 0533-76-3521 URL http://suzukimarine.co.jp/marina/mikawamito/

今回編集部がご紹介するのはヤンマー舶用システムの人気フィッシングボート、『EX31』と『FX24EZ』の2艇。連日寒さの厳しい日が続いているが、それでも多くのアングラー達がハマチ、ブリといった青物や60cmオーバーのシーバスを狙い、ボートを出港させている。今回はそんな釣り好きには堪らないヤンマーフィッシングボートのインプレッションをお届けしていこうと思う。まず最初にご紹介するのは『EX31』だ。このボートは力強いパワフルな走りと爽快なスピード感、更には低重心設計による抜群の安定感を体感出来るボートである。走行中の姿もとても迫力があり、全長サイズの9.49m以上の長さに見えてしまうくらいだ。そしてこのボートのパワフルな走りを生み出しているのが、高出力と高耐久性を誇るヤンマー直噴ディーゼルエンジンである。低速域から高速域まで安定した走行が可能で、加速感も申し分無い。実際に編集部も試乗したのだが、まず思ったのは波を切りながらどんどん加速していく力強さが堪らないということ。そして低重心設計のため、高速走行時には快適と感じてしまうくらいの安定性もあった。また、V型船形を採用したことでパンチング衝撃を緩和し、横流れに強い走りをすることが出来ている。最後に、ハンドルをグッと切りキツめに旋回してみても、ボートはスムーズに旋回を始めてくれたのである。続いて編集部が乗ったのは『FX24EZ』だ。このボートはヤンマーの100周年を記念して作られたボートで、そのシャープなデザインの見た目だけでなく、走りの方も非常に高いパフォーマンスを発揮してくれた。このボートは高性能のヤンマー直噴ディーゼルエンジンを搭載し、こちらもまた『EX31』同様に非常に力強い走りが特徴のフィッシングボートである。走行時の撮影をしていても、カメラ艇の前を通過する時の迫力はかなりのものがあった。次に気付いたのは船首のハル部分にある大型フィンキールの存在である。船首のハルについた小さなコブのような形をした大型フィンキールは実に画期的な役割を果たしており、鋭く波に切り込むことによってボートの保針性をアップさせるとともに、パンチング衝撃をも緩和してくれていたのである。更には船首部の風による横流れを軽減し、スパンカー効果も発揮してくれているのである。この安定性の高さという部分は、仲間や家族で釣りを楽しむ際にも非常に重要な要素と言える。加速感や旋回性に関しても、非常にスムーズな加速とともに走り出し、鋭く切れ味抜群の旋回を披露してくれたことで、すぐに高パフォーマンスのボートであることをすぐに分からせてくれたのである。2艇ともにパワフルな走りと抜群の安定性を披露してくれるとともに、爽快感のある乗り味を味わわせてくれるボートである。一通

EX31

船体にはインパクト抜群のロゴ。

高性能なバウスラスター(OP)を装備。

バースは長尺物入れとして利用出来る。

ハッチが開き、バースへアクセス出来る。

使い易いレイアウトで操船し易い。

開放感溢れるスカイライトハッチ(OP)。

便利で人気の電動マリントイレ(OP)。

釣りに便利なアフトステーション(OP)。

ヤンマーの直噴ディーゼルエンジン。

アフトデッキは広くて、フルフラット。

いざという時に助かるプロペラ点検庫。

幅広いトランサムステップ(OP)。

り走りの撮影を済ませた後は船内の撮影を始める。まず撮影したのは『EX31』。このボートはなんといってもデッキの広さが特徴的で、バウデッキ、アフトデッキともに釣りや作業をするには申し分無い広さを確保してくれている。また、アフトデッキはフルフラットになっており、移動するのも非常にスムーズだ。また今回撮影したモデルはオプションのバウスラスターを装備しており、ボートの微妙なコントロールを実に容易なものにしてくれていた。また、デッキ高さは海面により近く設計されており、十分な高さのバウレールを装備していることで安心して釣りを楽しめる。また、オプションでアフトステーションを装備すれば、キャビンの外でも操船が出来る。これは実に便利な機能であると思う。キャビンの中も広々としており、狭さは全く感じることなく、操船時に必要な視野もしっかり確保されていた。まさに釣りに最適のボートで、走りと機能性

FX24EZ

お洒落なデザインのロゴ。

大型フィンキールで保針性アップ。

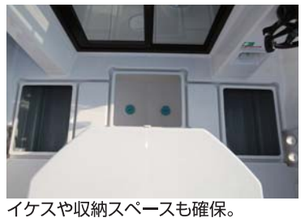
とても特徴的な作りのバウデッキ。

操船スペースはとても広々としている。

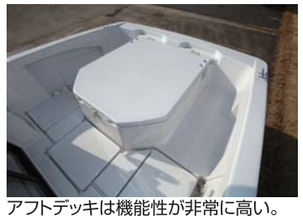
大型ロッカーとして使えるバウバース。

キャビンのセキュリティも非常に高い。

キャビンの外での操船はとても便利。


イケスや収納スペースも確保。

低燃費で信頼性の高いエンジン。


アフトデッキは機能性が非常に高い。

リバースチャインで静止安定性も向上。

旋回･操作性に優れたアウトドライブ。

の両面でユーザーを満足させてくれるボートだと感じた。続いて撮影した『FX24EZ』もバウデッキに段差がある特徴的な作りがとても興味深く、それでいてバウデッキでそれぞれが釣りを楽しめる広さも確保してくれていた。アフトデッキはエンジンを囲むような作りとなっていてフルフラットでは無いが、釣りのスペースはしっかり確保し、イケスや収納スペース等を機能的な位置に配置することで、ボートをとても使い易いものにしてくれている。またキャビンの中も広くて操船部分もゆったりとしたスペースを確保した作りとなっている。バウバースは収納能力も高く、オプションでクッションを取り付ければ仮眠スペースにもなる。今回ご紹介したヤンマーフィッシングボート2艇は、そのパワフルかつ切れ味溢れる爽快な走りだけでなく、釣り好きの多くの人たちが思わず笑顔になってしまう程に機能的な部分を沢山持ち合わせていた。